

備北・センター だより

発行所

三次市十日市東三丁目 14-1

三次市福祉保健センター1F

一般社団法人備北地域生活支援協会

備北障害者就業・

生活支援センター

TEL. (0824)-63-1896

発行人：谷口光治

シンクラン三次
営業所 全景



今回は石川県金沢市に本社がある、『株式会社シンクラン三次営業所』を訪問し、吉井営業所長に話を聞きました。

職場 拝見

経営理念

飲料業界を
もっと競争力のある
仕組みに変化させ
世界の人々を幸せにする

・株式会社シンクランの
会社概要についてお話し
ください。

(株)シンクランは本
社が石川県金沢市にあり、
1971年にアトム運輸
(株)として設立され、2
015年に現在の社名に
変更されました。

全国に16支店、14
5営業所を持ち、340
0人(パート、アルバイト
含む)が働いています。
事業内容：主事業はコカ

コーラの製品工場からお
客様にお届けをするまで
の最適なサプライチェー
ンを構築し一貫したサー
ビスを提供しています。

コカ・コーラ社から物
流と内勤を委託され業務
を行っています。

障害者雇用については、
2014年から特に法定
雇用率を意識し現在全国
で50名(重度障害者4
名)の方が働いています。

・三次営業所の概要をお
話してください。

三次営業所では22名
の従業員(3名の障害者
含む)の方が島根県飯南
町から安芸高田市、豊栄
町までの広いエリアを受
け持ちしております。

・障害者雇用に対する思
いや配慮などをお聞かせ
ください

三次営業所の障害者雇
用は本社からの指示と障
害者就業・生活支援セン

ターからの協力要請受け
て進めてきました。

職務内容は事務作業、
所内清掃、倉庫内ピック
ング作業などで大変助か
っています。

配慮としては本人希望
により仕事内容や勤務時
間の調整をしています。

また通院時間の確保も
考慮いたします。

・ナカポツセンターのこ
れからのかわりについ
て一言

特にはないです、これ
までどおり支援お願いし
ます。

・お忙しいところありが
とうございました。

シンクラン社名は
Think(考える、頭をつ
かう、知恵をだす)と
Run(走る、実行する、
広がる)から生まれて
います。

私たちが羽ばたい
ています

(株) シンクランに
勤務の3名の方に話
を聞きました。

○三上さんは入社して1
年を経過しました。仕事
の時間や内容を教えてく
ださい。

仕事の内容は倉庫管理
でフォークリフトを使っ
て商品移動や、ピックン
グ作業を行っています。

勤務時間は8時30分
〜16時です。

・仕事をするうえで気を
付けていることはありま
すか。

けがをしないよう気を
付けて作業することと決
められたことを守って作
業することです。



ピッキング作業中
の三上さん

・長く続けている要因は
何ですか。

仕事に慣れてきたこと
や通院、服薬、生活環境を
崩さないようにして体調
管理に気を付けています。
体調を崩した時は休
みをいただいで休養するこ
と(1回/月程度)で元
に戻すようにしています。



○Aさんは入社して半年
を経過しました。仕事の
時間や内容を教えてくだ
さい。

勤務時間は朝8時〜
17時フルタイムで事務
作業をやっています。

・仕事をするうえで気を
付けていることはありま
すか。

人の言葉の内容を自分
の受け取り方の違いや、
忘れのないようにメモを
取ってチェックするよう
心がけています。

通院は1回/月で土曜
日なので仕事への影響は
ありません。

・これからの目標はあり
ますか。

職場環境も良いし、こ
の仕事を長く続けたいと
思います。



右奥が事務所棟



商品数チェック中の
濱脇さん

○濱脇さんは入社して2
カ月を経過しました。仕
事の時間や内容を教えて
ください。

入社当時は自信もなか
ったので3時間の勤務で
したが、作業も覚え体調
にも自信がついてきたの
で、2月から勤務時間を
9時〜15時に変更して
いただきました。

・仕事をするうえで気を
付けていることはありま
すか。

決まりを守ることに、解
らないことは聞いて自分
勝手な判断をしないこと。
・良かった点や、これか
らの目標はありますか。

応募する前に職場実習
ができたことで、自分に
できるかどうかの判断が
できて自信につながった
と思います。

今の仕事を長く続けて
いきたいと思っています。
・お仕事でお話しありが
とうございました。

仕事に余暇活動に頑張
ってください。



吉井所長から

皆さんそれぞれの
職場で頑張っていた
だいており助かって
います。

個性を理解して配
置すれば貴重な戦力
となります。

これからも機会あ
れば雇用を考えてい
きます。



未来ファーム事務所

事業所紹介

今回は、指定障がい福祉サービス事業所未来コンサルタント株式会社との三次に事業所のある、指定就労継続支援A型事業所【未来ファーム】に伺い、サービス管理責任者の中島様に話を聞きました。



・まず最初に、事業所紹介をお願いします。

未来ファームは三次圏域で必要に迫られている農業の担い手不足に対しての需要に、農福連携の形をメインとした事業を、これまで福山地域で培った経験をもとに、平成30年に立上げをいたしました。

事業の内容としては、生産活動として主に農作業補助で、田んぼ畦畔の草刈りや稲の種まき、玉ねぎ作りの手伝いやシイタケの原木取り、その他工務店さん建築家屋の美装作業、一般家庭の植木の剪定作業、ホテルの清掃作業など多種多彩に行っています。

・事業所の定員と現在の利用者数、利用時間などをお話してください。

事業所定員は10名となっており、現在は9名の利用があります。4月にはさらに利用者見込まれており最終的には20名規模を目指しています。

利用時間は9時から14時10分間の4時間ですが状況を見て6時間程度に伸ばすことも考えています。

・事業所を立ち上げられるまでは苦労があったのではないのでしょうか。

もともと福山地域で事業は行っていましたが、今回連携を取っている事業所とは以前からの知り合いです。福山から人員を連れ



て試験的に行うことで確信が持てました。

利用者の作業は2班に分かれて行っていますがそれぞれに職業指導員か生活支援員が同行しますので安心できます。



・事業所利用の対象者と流れはどのようになっていますか。

利用対象者は障害種別を問わず「障がい福祉サービスの受給者証」を持っている65歳未満の人が利用できます。

流れとしては一般の会社で働くことが困難な方が事業所と雇用契約を結び

生産活動の提供

就労に必要な訓練等の支援

他の関係機関との連携

一般就労へ向けた支援を行います

・今後に向けた事業の計画はありますか。

地域資源である竹を活かした竹チップの肥料づくりや、すでに行っている米の販売展開拡大などあります。

・お忙しい中ありがとうございました。



～あなたの未来を共に考えましょう～
指定就労継続支援
A型事業所
未来ファーム
☎:0824-69-0600

センターの窓

○備北圏域障害者就労・

職場定着支援推進会議

企業見学会実施

日時：平成30年8月7日

場所：東広島市西条

「ダイソーウイング」

参加者：三次・庄原より

17名参加あり

センターから2名

内容：ダイソーの特例
子会社ダイソーウイング
での21名の障害者雇用
の職場の見学と、職場で
の作業に対する工夫や、
他の支援機関との連携の
在り方などを聞く。

参加者からはあいさつ
の大切さや、向上心を持
って働く重要性、働きや
すい環境整備の必要性な
どが挙げられていました。
○備北圏域障害者就労・
職場定着支援推進会議

宇部市役所視察研修

日時：平成30年10月16

日

場所：山口県宇部市役所

就労ワークステーション

参加者：三次・庄原の市職

員、福祉事業所 13名

内容：宇部市長のトッ

プダウンから始まった地

域生活支援拠点の整備プ

ロセスなどを研修する。

参加者からは、参加両

市ともに基幹センターは

必要であることやワーク

ステーションは出来そう

であるなどあった。



社員心得

○中国四国ブロック経験

交流会、中四国地区ワー

ーカー連絡会in広島

日時：平成30年11月13

日、14日

参加者：中四国より110名

初日は厚生労働省より

業務説明、講演、グルー

討議があった。

終了後懇親会を開催し、

ご当地キャラクターの出

演で盛り上がりました。

二日目は中四国地区就

業・生活支援センターが

12班に分かれグループ

ディスカッションで日頃

の問題点や活動内容を話

し合った。

次回開催県の香川県か

らの挨拶で終了となった。

新職員紹介

氏名：高井 英仁(59)

趣味：読書

好きな言葉：明るく、楽し

く、朗らかに！

平成30年8月より当

センターに就職いたしま

した。今後ともよろしく

お願い

いたし

ます。



氏名：増田はつ子

趣味：料理を作ることに、着

物のリメイクをすることに。

榎原さんの産休の間、

職務を代行いたします。

よろしくお願いいたし

ます。



センター活動実績 平成31年2月20日現在

●就職者数 311件(22年4月から累計)

●企業実習 205件(22年4月から累計)

就職先：食品製造、製造業、福祉施設、林業
病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

編集後記

平成22年7月に
初刊を発行して以来
年3回の発行を重ね
今回で26号となり、
この間28社の障害
者雇用事業所と43
名の雇用者を紹介さ
せていただきました。
た。

今号を持ちまして
編集担当が変わりま
す。長い間ありがと
うございました。
センターが続く限
り広報誌の発行も続
きますのでよろしく
お願いいたします。

(中河)